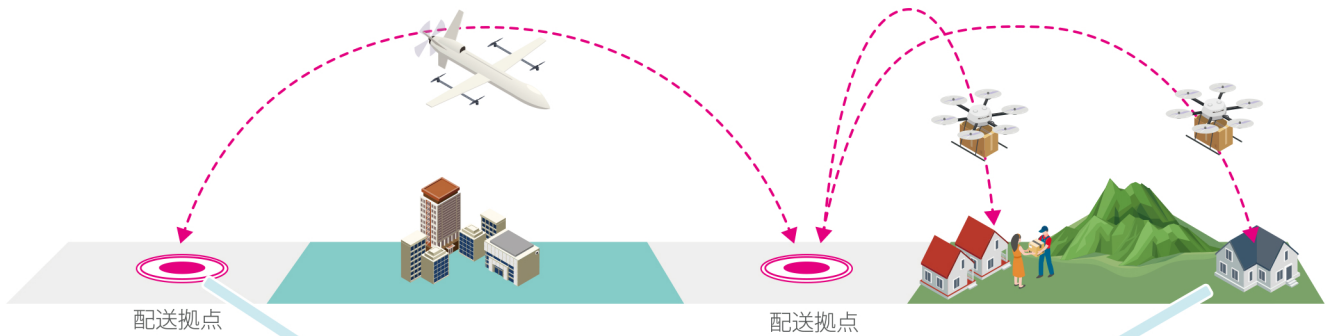


## 物流システムの開発

## AI技術を利用した安全運航支援

VTOLによる拠点間配送

マルチローターによるラストワンマイル配送



複数機を同時に運航する1:多運航

デジタルツインを利用した遠隔操作

SBIRでは、配送拠点間の長距離配送を担うVTOL機と、配送拠点から個人宅への短距離配送(ラストワンマイル)を担うマルチローター機で分担して物流システムを構築することをイメージしております。

通常時:物流支援

災害時:対応支援



孤立集落への物資支援



周辺インフラの空撮



能登半島地震での支援

## マルチローター機とVTOLの開発

SBIRでは短距離配送用のマルチローター機と、長距離配送用のVTOLを開発します。

マルチローター機は現在のマルチローター機からのバージョンアップを図り、ペイロードは10kg<sup>\*</sup>を目指しており、その他にも着陸せずに置き配する荷物の吊り下げ機能なども開発していきます。

VTOLは垂直離着陸と固定翼による高効率飛行を可能にし、飛行距離は50km<sup>\*</sup>、ペイロードは5kg<sup>\*</sup>を目指しております。

両機体とも、第一種型式認証を取得し、市街地でも利用できるようにしたいと考えております。

<sup>\*</sup> 数値はSBIR申請時のもので、実際に開発される機体の数値は変更される可能性があります。



開発中の新型 VTOL

こちらのパネルはWEBからご覧いただけます

